

令和2年度 第1回 三重県議会「議員勉強会」開催要領

目 的

近年、デジタル技術の進歩に伴い、多くの企業が競争力維持・強化のため、デジタルトランスフォーメーション(DX)を推進してきたが、今般の新型コロナウイルスの感染拡大によりその動きはさらに加速していると考えられる。自治体においても例外ではなく、テレワーク、オンライン会議等が普及するなど、これまでの仕事の進め方に大きな変化をもたらしている。

また、三重県が本年6月に新型コロナウイルス感染症対策として取りまとめた「“命”と“経済”の両立をめざす『みえモデル』」では、DXを重要な視点に据え、行政と経済の活動を大胆に改革することをめざし、機動的に取組を展開していくこととしている。

このような状況をふまえ、DXの重要性や自治体における推進について理解を深め、今後の県議会での議論に資するため勉強会を開催する。

〔 デジタルトランスフォーメーション(DX)とは、ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。 〕

日時・場所

令和2年7月13日(月) 13:00~14:40

三重県議会議事堂3階 全員協議会室

Web会議システムを活用し、講師にはオンラインで説明、質疑に対応いただきます。

講師

すがわら なおとし
菅原 直敏 氏

一般社団法人 Publitech 代表理事、福島県磐梯町 CDO(最高デジタル責任者)

演題

「自治体におけるDXの推進について」

【講師紹介】

菅原 直敏(すがわら なおとし)氏

ソーシャルワーカー(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士の有資格者)。株式会社Public dots & Company 取締役兼CDO他。「テクノロジーで人々をエンパワメントする」というミッションの下、「人に優しいテクノロジーもつかって共生社会を共創するエコシステムのモデル構築」を目指し、磐梯町においてDXの実践や、また全国各地の自治体のDXのアドバイスを行なっている。神奈川県議会議員(無所属、4期目)。

